

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	Frontierkids Mio Tesoro			
○保護者評価実施期間	2024年 5月 1日		～	2024年 5月 10日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	16	(回答者数)	10
○従業者評価実施期間	2024年 5月 1日		～	2025年 5月 10日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数)	4
○事業者向け自己評価表作成日	2024年 5月 20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	職員間の連携がスムーズで、情報共有をスムーズに出来る。	子どもの「できた」を確実に拾うため、観察記録と動画等を活用して職員間で支援方法を統一している。	活動ごとの指導方法を整備し、誰が担当しても質が一定に保てる体制をつくる。
2	個別支援計画の内容が細かく、保護者に丁寧に説明している。	構造化や視覚支援、スケジュール提示など、子どもが見通しを持って過ごせる環境作りを意識して行なっている。	保護者との情報共有をより密にし、家庭と事業所の連携をさらに強化する。
3	子ども一人ひとりのペースに合わせた関わりが出来ている。	子どもの状態をしっかり観察して、記録している。	保護者との情報共有をより密にし、家庭と事業所の連携をさらに強化する。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	書類業務の効率化が十分でなく、職員の負担が大きい。 ICTを活用したい。	業務が多岐にわたり、整理できていない。	記録様式の統一と、ICTツールの導入による業務効率化。
2	一部職員間で支援スキルのばらつきが見られる。	研修を実施する時間が確保しづらい。	園内勉強会を行っていく。
3	環境設定や教材の管理・更新が後回しになりやすい。	支援で忙しい日があり、環境調整に十分な余裕がない日がある。	環境チェックリストを作成し、教材の配置・更新を定期的に職員全体で見直す。